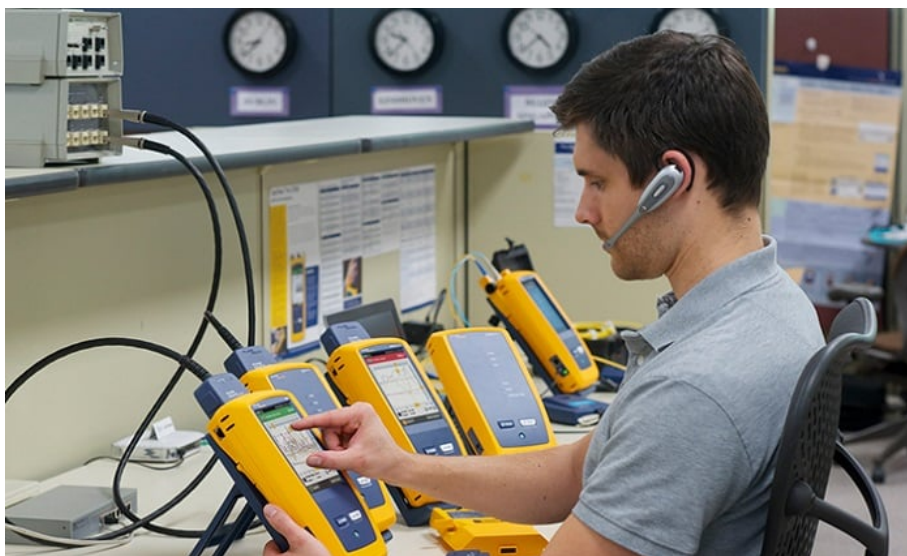


認定された校正

概要

お客様は、ご自分のケーブルテスト機器に対して真剣です。フルーク・ネットワークス認証テスターは、その精度において定評があります。電子メールや LinkWare の通知でテスターの年 1 回の校正の時期をお知らせすると、「テスターには調整が必要な可動部分がないのになぜ校正が必要なのだろうか？テスターはどのような方法で校正されるのだろうか？フルーク・ネットワークスに送って校正してもらう必要があるのだろうか？」と思われるかもしれません。

校正に出している間はテスターを使用できないため（ゴールド・サポートをご購入いただいている場合は、代替機器を無料でご利用いただけます）、これは当然の疑問です。校正を行わなかった場合に起こり得る状況について見ていきましょう。たとえば、作業に厳しい精度と正確な測定が求められる場合、間違っているかもしれないレポートを提供できるのでしょうか？テスターによってテスト結果が異なる場合はどうでしょうか？校正を行うことで、こういった問題の発生を防ぐことができます。



目次

概要

校正の利点

フルーク・ネットワークス正規サービス・センターで校正する理由

DSX に切り替える理由

ゴールド・サポートをご購入いただいた場合は年 1 回の校正が無料

校正の利点

ISO 9001 品質マネジメント・システムを導入した組織には、品質の検証または管理に使用するすべての測定機器を校正することが義務付けられており、こういった校正はすべて、国の基準または国際規格に従って行う必要があります。テスト・レポートには校正実施日も記載されます。敷設についてトラブルが生じ、テスターが校正されていないことがレポートによって明らかになった場合、敷設の正当性を主張することが難しくなります。

また、ケーブル・メーカーや接続器具メーカーは、テスト・データの監査が行われてから複数年の製品/アプリケーション保証を発行します。このテスト・データは、メーカーの仕様と時間的尺度に従って、適切に校正された機器を使用して収集されたものでなければなりません。このため作業に対する支払いは、すべてのリンク（リンクの数は数千に達することもあります）が認証されてから行われます。

テスターは、抵抗器、コンデンサ、集積回路で構成されています。これらはすべて安定したコンポーネントですが、温度や湿度の変動、保管や輸送の状態によって、時間とともに多少のばらつきが生じる可能性があります。管理された環境においても、テスター内部の回路は温かくなったり、冷たくなったりします。これはテスターの使用中にオン/オフが切り替わり、測定システムの電力が使用されるためです。また、外部から付着する回路基板の汚れや、現場のテスト機器を落としたりぶつけたりすることによる衝撃によってもコンポーネントは影響を受けます。

欠陥のあるテスターはさまざまな問題の原因にもなるため注意が必要です。たとえば、認定テストで不良なリンクを誤って合格と判断したとします。この場合、今後システムを利用するユーザーは、ケーブルの製造工場まで追跡できるネットワーク問題に遭遇する可能性があります。これらの問題によって、設置業者は訴訟に巻き込まれ、作業のやり直しや修理の責任を負わされます。反対に、テスターが良好なリンクを不合格にしたとします。そうなれば、設置業者は修理と作業のやり直しに不必要な時間とお金を費やすことになります。校正を行うことによりこういった状況を防ぎ、テスターを最初に使用したときと同じ良好な状態に維持することができます。

メタル線テスターまたは光ファイバー・テスターは、フルーク・ネットワークス独自のテスト手順とカスタム機器を使用して精密に校正されます。必要に応じて正規の修理部品で調整/修理され、ソフトウェアおよびファームウェアのアップデートを行います。また、すべてのアクセサリをテストして不具合があった場合は交換し、クリーニングと性能の検証が行われます。

フルーク・ネットワークス正規サービス・センターで校正する理由

フルーク・ネットワークス正規サービス・センターでは、当社の工場で使用されているものと同様の専用機器を使用して認証テスターを校正します。この機器は業界独自の基準に沿って設計されています。テスターは各基準を測定し、内部補正データを保存するため、次の基準測定が正確に修正されます。包括的なセルフ・テストも実施され、これまでのテスターを分析して作成されたテンプレートに照らして測定を行います。これにより、誤差をほとんどなくすることができます。当社は、正規サービス・センター以外の第三者と校正プロセスや専用機器を共有していません。実際、そこでどのように校正が行われているか当社は把握していません。正規のラボ以外では、長さや抵抗などの基本測定値のみが校正されているかもしれません。それでは NEXT などの複雑な測定が正確に実施されることを保証できません。正規のサービス・センター以外で校正を行った場合、フルークのサービス・センターで提供される高い精度は保証されません。フルーク・ネットワークス正規サービス・センターでテスターを校正することにより、トラブルの発生を回避できます。

DSX に切り替える理由

まだ DTX シリーズ・テスターをご使用でしょうか。シリーズの製造中止に伴い、2018 年 6 月よりフルーク・ネットワークス・サービス・センターでは DTX モジュールまたはメインフレームの校正サービスを終了します。この機会にぜひ Versiv へのアップグレードをご検討ください。使いやすいインターフェースの Versiv はケーブル配線認証において最高の製品です。Linkware Live とともに使用してテスト時間を短縮し、正確なテスト結果を得ることができます。また、モジュラー設計の Versiv にアップグレードすることで、Cat 5~Cat 8、シングルモード・ファイバー、マルチモード・ファイバーの新しい敷設にも対応できます。Versiv ケーブル配線認証システムを使用することで、ケーブル・テストのすべて作業段階でコストを節約し、システムを素早く承認できます。Versiv に切り替えたお客様は、テストに伴う問題を 2/3 削減し、利益の 10% 向上を実現しています。

ゴールド・サポートをご購入いただいた場合は年 1 回の校正が無料

正規サービス・センター以外では、ゴールド・サポートをご利用いただくことはできないため、数百ドル、または数千ドルのコストがかかる場合もあります。年 1 回の校正はゴールド・サポートに含まれており無料であるため、時間とコストを節約できます。ゴールド・サポートをご購入されている場合は、正規サービス・センターにテスターをお送りいただくと、代替機器をご利用いただけます。これによりチームは常にテスターを使って、中断することなく作業を行います。

フルーク・ネットワークスについて

フルーク・ネットワークスは、優れた認証/トラブルシューティング/インストレーション・ツールを提供する世界大手企業です。当社の製品は、重要なネットワーク・ケーブル配線インフラを設置・保守する技術者を対象にしています。弊社は、信頼性と比類ない能力において高い評価をいただいております。最先端のデータセンターの設置から悪天候のサービス復旧作業に至るまで、すべての作業を効率的に行います。当社の主力製品には、クラウド接続を利用した世界最先端の革新的ケーブル認証ソリューション、LinkWare™ Live が含まれ、これまでに 1400 万件以上の結果がアップロードされています。

1-800-283-5853 (US & Canada)

1-425-446-5500 (米国外)

<http://www.flukenetworks.com>

Descriptions, information, and viability of the information contained in this document are subject to change without notice.

Revised: 2019 年 8 月 22 日 2:35 PM

Literature ID: 7002123

© Fluke Networks 2018